

令和2年7月8日
九州地方整備局
山国川河川事務所

【速報】 7月7日の大雨における耶馬溪ダム防災操作の状況について

耶馬溪ダムでは、7月7日に防災操作を行いました。

耶馬溪ダムへ流れてくる水量の一部をダムへ貯めることで、ダム下流へ流す水量を最大で約54%低減しました。

これにより、ダム下流の上曾木^{かみそぎ}水位観測所地点において、河川の水位を約56センチメートル低下させる効果があったと推測されます。

- ・ 耶馬溪ダムでは7日23時37分に最大563m³/sの流入があり、そのうち、303m³/sを貯留して260m³/sを流し、下流の水位を低減させました。
- ・ 耶馬溪ダム流域平均の総雨量：437.0mm（5日18時～8日7時）
- ・ 耶馬溪ダム流域平均の最大1時間雨量45.0mm（7日23時）

※観測所所在地

- ・ 上曾木^{かみそぎ}水位観測所：大分県中津市本耶馬溪町大字曾木地先

山国川河川事務所HP

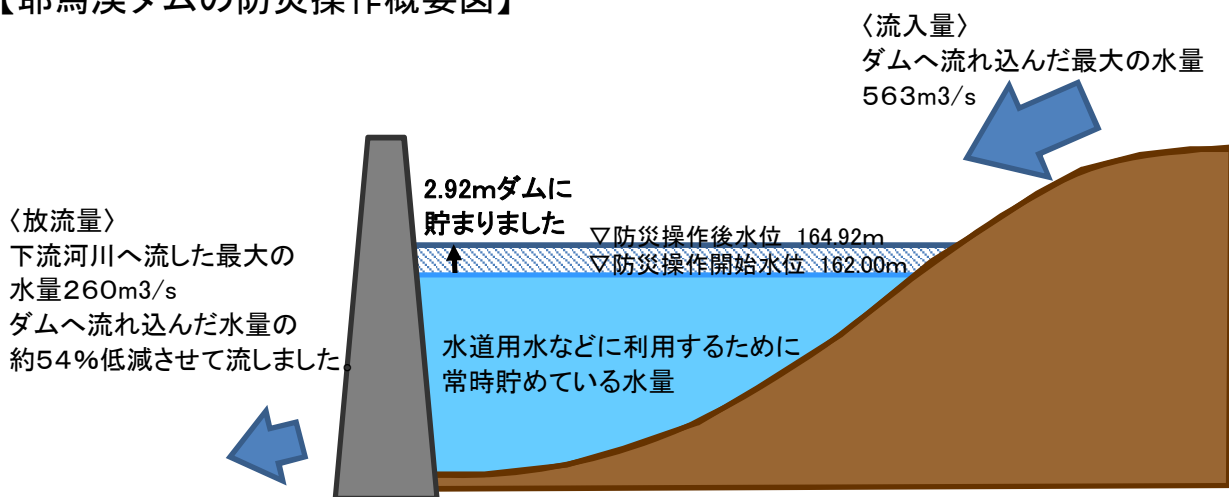
<http://www.qsr.mlit.go.jp/yamakuni/>

<問い合わせ先>国土交通省 九州地方整備局 山国川河川事務所

技術副所長 田島 二仁 電話：0979-24-0571

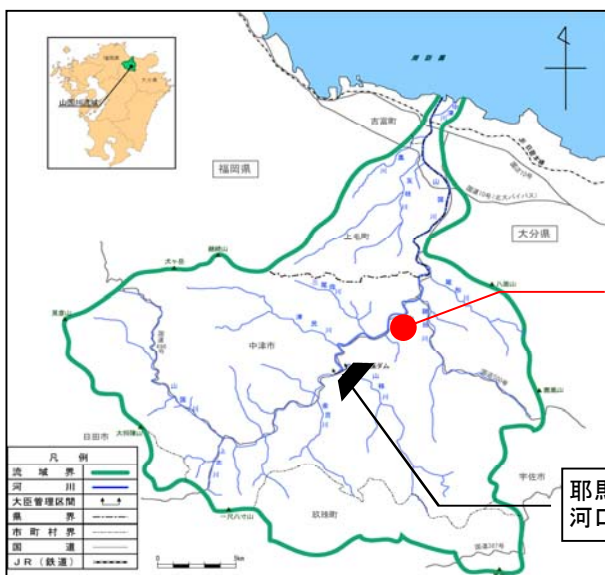
ダム管理課長 竹島 士朗 電話：0979-54-3136

【耶馬溪ダムの防災操作概要図】



【耶馬溪ダムの効果】

〈参考〉



〈ダムへの最大流入量〉
7日 23時37分 563m3/s
〈ダムからの最大放流量〉
7日 23時37分 260m3/s

上曾木水位観測所 (中津市)
河口から約17km上流
耶馬溪ダムから約11km下流

耶馬溪ダム (中津市)
河口から約28km上流

